

### ■ 表紙・裏表紙 写 真 ■

農業改良普及センターでは、日ごろの現場での普及指導員の活動や農業者の動き等の写真を収集し、関係機関や一般県民の皆様に対する普及活動のPRに活用しています。

#### 【表紙写真1】『「仙台せり」縁の下の力持ち達』

より美味しい「仙台せり」を供給するため、生産者とともに新系統のランナーの収穫作業が進められています。

- 撮影場所：石巻市
- 撮影者：石巻農業改良普及センター 伊藤 嘉彦

#### 【裏表紙写真左】『摘蕾はこうですよ〜』

輪菊栽培一年目の生産者に丁寧に説明する水戸技師。普及員二年目、内心ドキドキです。

- 撮影場所：大崎市岩出山
- 撮影者：大崎農業改良普及センター 伊藤 文子

#### 【裏表紙写真右】『摘果で成果を出しましょう』

県内でも歴史のある梨産地美里町内での、女性限定の摘果講習会。

- 撮影場所：美里町
- 撮影者：美里農業改良普及センター 後藤 領太

## はじめに

本県の農業普及事業は、平成27年11月に制定した「協同農業普及事業の実施に関する方針」に基づき、魅力ある農業・農村の再興、先進的農業に取り組む経営体の支援、地域農業の振興に向けた総合的な支援を柱に、みやぎ食と農の県民条例基本計画の実現に向けて、導活動を展開してきました。

沿岸部では、大規模な土地利用型農業法人や施設園芸法人が設立され、内陸部でも「農地中間管理事業」等を活用した農地の集積により、規模拡大が進んでおります。農業改良普及センターでは、これからの営農活動を支えるICT技術の導入支援や、省力化栽培技術の定着を図りながら、安定した経営を実現する法人の育成に取り組んで参りました。

また、近年は農業法人への就職をきっかけに就農する若者も増えており、農業を「若者があこがれる魅力ある産業」とするため、関係機関と連携を図りながら、積極的に支援しているところであります。

本書は、県内9カ所の農業改良普及センターと革新支援専門員が重点的に取り組んだ51プロジェクト課題のうち、東日本大震災後の営農再開支援等をテーマとする「魅力ある農業・農村の再興」関連課題20課題と、「先進的農業に取り組む経営体の育成」及び「地域農業の振興に向けた総合的な支援」関連課題のうち、今年度に取り組を完了する21課題の活動成果を取りまとめております。

「魅力ある農業・農村の再興」関連課題では、震災後新たに設立された法人において、園芸品目の導入や人材育成、労務管理に関する支援のほか、ICT技術導入支援の活動等について掲載しています。

「先進的農業を担う経営体の育成」関連課題では、高度な生産技術の導入などによる産地化への取り組みや総合的な経営管理能力の向上、6次産業化の取り組み支援等の活動を掲載しています。

「地域農業の振興に向けた総合的な支援」関連課題では、次代を担う農業後継者の育成支援、農村地域の活性化となる直売所の活動支援等について掲載しています。

また、中山間地域の特色を活かした農業の展開に向けた支援や、国際的に通用する農業生産工程管理、いわゆる「GAP」の普及や取り組みに対する支援も掲載しています。

東日本大震災後、7年が経過し、「震災復興計画」では、平成30年度より「発展期」に入ります。県としては、県政の発展に向け取り組み目標を掲げ、国、市町村、農業団体、農業者、生活者等との連携を図って取り組んで参りますので、一層の御理解と御協力をお願いいたします。

平成30年5月

宮城県農林水産部長 武藤伸子

# 目 次

## I プロジェクト課題の活動事例 魅力ある農業・農村の再興

### 1 次代の農業を担う経営体の育成・支援に取り組んだ事例

- (1) ねぎ（土地利用型園芸）導入による収益向上を目指す  
園芸部門の拡充による収益性向上を目指す集落営農法人の育成  
(農) 館島田生産組合……………大河原 2
- (2) 乾田直播が生み出す時間で経営を改善  
水田乾田直播栽培の生産性向上による効率的な水田営農の実現  
仙南水稻直播技術勉強会 4 経営体……………大河原 4
- (3) 大規模法人経営体の未来に向けて  
土地利用型作物を主体とした大規模モデル経営体の育成  
(農) 玉浦南部生産組合, (農) 林ライス……………亘 理 6
- (4) 土地利用型農業法人の経営ステージアップを目指して  
仙台市東部における土地利用型農業法人の経営体質の強化  
(農) ファームセヶ浜, (農) グリーンファーム松島,  
(農) 岩切生産組合, (農) 六郷南部実践組合, (農) せんだいあらはま……………仙 台 8
- (5) 活力ある中山間集落農業の展開を目指して  
集落営農組織経営体の経営強化  
東鹿原営農組合 (50戸のうち役員7名)……………大 崎 10
- (6) 地域のモデル経営体に集落営農組織の法人化！  
集落営農組織の法人化による担い手の育成  
大柳営農組合, 猪岡営農組合, 中志田営農組合……………美 里 12
- (7) ICT活用による経営改善を目指して  
大規模土地利用型経営体の育成による地域農業の活性化  
(有) 川口グリーンセンター……………栗 原 14
- (8) 土地利用型法人の明日を目指して  
円滑な次世代継承を目指した法人経営の安定化  
(有) かわつらグリーンサービス, (農) SK美野里農産……………登 米 16
- (9) 大規模土地利用型法人の経営確立に向けて  
次代を担う大規模土地利用型経営体の育成  
(株) 宮城リスタ大川……………石 巻 18
- (10) 新規設立法人の経営安定化支援  
気仙沼階上地域の新たな農業の展開  
シーサイドファーム波路上 (株)……………気仙沼 20
- (11) 津波被災地の地域営農体制構築による復興を目指して  
集落営農組織の経営体質強化による地域営農体制の構築  
西戸川地区営農組合, 在郷営農組合, 廻館営農組合……………気仙沼 22
- (12) 低コスト技術とICTを活用した農業経営の安定化に向けて  
競争力のある大規模土地利用型経営体の育成  
(農) 玉浦南部生産組合, (農) 林ライス,  
(農) 井土生産組合, (有) 川口グリーンセンター……………革 新 24

- (13) 儲かる農業の実現に向けて先端技術，民間ノウハウを活用  
 ICT等を活用した農業法人の企業的経営管理の確立・安定化 ～再生から発展へ～  
 農業のカイゼンモデル事業実施主体（7経営体），  
 農業法人経営安定化ハンズオン支援モデル事業対象法人（8経営体）……………革新 26

## 2 津波被災地域の営農確立支援に取り組んだ事例

- (1) 亘理のいちご ～再生から発展に向けて～  
 いちご団地の特性を生かした収益性向上と産地強化  
 先進的技術に取り組むいちご団地内栽培農家48戸……………亘理 28
- (2) 復旧農地における野菜の安定生産に向けて  
 復旧農地等における早期安定生産技術の確立  
 (株)名取北釜ファーム，(株)やまもとファームみらい野……………亘理 30
- (3) 仙台東部津波被災地のトップランナーとして  
 集落営農100ha法人の鉄人化計画の推進  
 (農)井土生産組合(理事8名)……………仙台 32
- (4) 津波被災地域の営農確立支援  
 被災沿岸部の大規模経営体における経営の安定化  
 (株)ぱるファーム大曲，(株)めぐいと，  
 (株)サンエイト，(農)奥松島グリーンファーム……………石巻 34
- (5) 先進的園芸経営体の育成  
 先進的園芸経営体の育成  
 (株)イグナルファーム，(株)アグリ・パレット  
 (株)スマイルファーム石巻，(株)デ・リーフデ北上……………石巻 36
- (6) トマトと水稻の生産安定化に向けた支援  
 小泉地区の復興を牽引する法人経営体の生産安定化  
 (株)サンフレッシュ小泉農園……………気仙沼 38
- (7) 復旧農地でのねぎ安定生産を目指して  
 復旧農地でのねぎ安定生産技術の確立  
 在郷営農組合畑作班……………気仙沼 40

## II 先進的農業に取り組む経営体の育成・支援

### 1 先進的技術に取り組む経営体の育成・支援に取り組んだ事例

- (1) さとも産地の再興を目指して  
 町内実需者に向けた地元特産農産物の生産振興  
 蔵王町生産農家，生産法人25経営体……………大河原 44
- (2) 機械化体系導入によるブロッコリー産地育成  
 土地利用型園芸作物への機械化体系導入による産地育成  
 J Aみやぎ仙南川崎地区ブロッコリー部会7名……………大河原 46
- (3) ナシ黒星病は適期防除と落葉処理で軽減  
 適期の病害対策によるなし産地の再生  
 J Aみやぎ仙南蔵王地区なし部会6支部(70名)……………大河原 48
- (4) 黒川地域の曲がりねぎ生産拡大に向けて  
 曲がりねぎ販売1億円を目指す野菜指定産地の育成  
 J Aあさひなねぎ部会……………仙台 50

- (5) 集落みんなの力で、地域の農業を守る  
 地域農業を支える集落営農組織の経営力強化  
 (農) グリーン・アース大原……………大 崎 52
- (6) たまねぎ栽培の機械化体系による一層の効率化を目指して  
 機械化一貫体系の定着によるたまねぎの生産力向上  
 J A加美よつば玉葱部会44戸……………大 崎 54
- (7) 高品質で安定した大豆栽培を目指して  
 高品質で安定した大豆栽培技術の確立  
 桜ノ目アグリサービス4名……………大 崎 56
- (8) 加美型TMR供給システムの構築へ  
 飼料自給率向上に向けた加美型TMR供給システムの構築  
 TMR給与実証農家3戸,  
 (仮) J A加美よつばTMRセンター利用組合……………大 崎 58
- (9) 梨のジョイント栽培で産地活性化!  
 「北浦梨」安定生産に向けた栽培管理の徹底とジョイント栽培の普及拡大  
 ジョイント栽培志向農家10名……………美 里 60
- (10) 主要葉菜類の病害虫防除による生産性の向上  
 主要葉菜類の安定生産のための難防除病害虫対策支援  
 J Aみどりの青ねぎ生産者,  
 ほうれんそう部会, 小ねぎ部会, みず菜部会……………美 里 62
- (11) 大豆の収量品質向上を目指して  
 大豆の収量向上による土地利用型経営の安定支援  
 上町営農組合, 脇営農組合,  
 (農) 住吉米麦, 短台生産組合, (農) 涌谷東……………美 里 64

## 2 競争力のあるアグリビジネス経営体の育成・支援に取り組んだ事例

- (1) 小十郎の郷から「白石三白野菜」発信!  
 新たな特産野菜づくりを通じた白石市農産物直売所施設の活性化  
 小十郎の郷農産物出荷者30名……………大河原 66
- (2) 地場産農産物の魅力を発信!  
 地域と連携した新たな6次産業化の取り組み推進  
 (株) 今慶農産……………亘 理 68
- (3) 仙台西部の中山間地域農業の活性化を目指して  
 中山間地域の農業を担う新設法人の体制整備  
 (有) あきう生産組合……………仙 台 70

### Ⅲ 地域農業の振興に向けた総合的な支援

#### 1 地域農業を支える経営意欲の高い担い手の確保・育成に向けた支援に取り組んだ事例

- (1) 新・農業人に向けたPDCAサイクルによる経営の安定化  
 新規参入者等の資質向上支援による経営安定化の推進  
 就農施設等資金及び青年就農給付金(経営開始型)  
 の受給者等5名及び就農希望者……………亘 理 74

(2) 挑戦～次世代農業人をめざして～	
就農計画の早期達成による新規就農者の定着促進	
認定就農者3名, 認定新規就農者5名, 新規就農者3名……………	仙台 76
(3) 新規就農者の自立支援!	
地域農業を担う新規就農者の経営改善と自立支援	
認定新規就農者4名……………	美里 78
(4) 繁殖牛飼養経営の経営安定を目指して	
繁殖牛経営に取り組む新規就農者の経営管理技術取得支援	
繁殖牛経営の認定新規就農者2名……………	栗原 80
(5) 次代の登米地域を担う新規就農者の定着	
次代の登米地域を担う新規就農者の定着	
概ね就農1～5年の若手農業者うち重点指導対象5名……………	登米 82

## 2 農村地域の振興に向けた取組に対する支援に取り組んだ事例

(1) 魅力ある農産物直売所を目指して	
地域農業の核となる農産物直売所の魅力アップ	
あぐりっこ金成(金成農産加工施設利用組合47名)……………	栗原 84
(2) 地場農産物を活用した加工品の生産安定	
ビーンズくらぶの活動安定化による入谷地区の都市と農村との交流活性化	
ビーンズくらぶ6名……………	気仙沼 86

## IV 各農業改良普及センターの重点活動と一般活動の紹介

1 大河原農業改良普及センター……………	90
2 亘理農業改良普及センター……………	92
3 仙台農業改良普及センター……………	94
4 大崎農業改良普及センター……………	96
5 美里農業改良普及センター……………	98
6 栗原農業改良普及センター……………	100
7 登米農業改良普及センター……………	102
8 石巻農業改良普及センター……………	104
9 気仙沼農業改良普及センター……………	106

## V 平成29年度農業普及関係各種表彰事業受賞者概要…………… 110

## VI 平成29年度農業改良普及事業関係主要行事実施状況…………… 115

## VII 平成29年度各農業改良普及センタープロジェクト課題一覧…………… 116

## VIII 平成29年度普及指導課題対象農業者満足度調査結果の概要…………… 120

## IX 平成29年度農業改良普及センター職員名簿…………… 122